



すずき けんいち
鈴木 健一

職 名 教授

担当科目 社会科・公民科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
教職概論、教育制度論、教職実践演習

- 研究テーマ
1. 近現代日本における中等教育諸学校制度に関する史的研究
 2. 社会科教育における内容構成・指導方法に関する実践上の課題分析

研究業績

- | | | |
|-----|----------|--|
| 著 書 | 1979年3月 | 『栃木県史 史料編近現代Ⅷ』（共著，栃木県） |
| | 1982年8月 | 『栃木県史 通史編6・近現代Ⅰ』（共著，栃木県） |
| | 1984年11月 | 『教育に光を掲げた人びと第2集』（共著，栃木県連合教育会） |
| | 1990年11月 | 『新版 栃木県教育史 下巻・戦後史編』（共著，栃木県連合教育会） |
| | 1992年3月 | 『南河内町史 史料編4 近現代』（共著，南河内町） |
| | 1996年2月 | 『南河内町史 通史編近現代』（共著，南河内町） |
| | 2000年12月 | 『芳賀町史 史料編近現代』（共著，芳賀町） |
| | 2003年9月 | 『芳賀町史 通史編近現代』（共著，芳賀町） |
| 論 文 | 1987年3月 | 「現代社会」の学習指導方法に関する実践例―身近な生活課題の教材化と行動目標の設定―『瀧苑23』（栃木県立宇都宮高等学校） |
| | 1988年3月 | 「大戦間期のインドネシア」『世界史研究会報3号』（栃木県高等学校世界史研究会） |
| | 1991年3月 | 「映像教育方法による「世界史」学習指導方法試案」『櫟林第9号』（栃木県立上三川高等学校） |
| | 2008年4月 | 「明治期の教師論と現在の教育課題」（講演，栃木県総合教育センター） |
| | 2008年6月 | 「普通科教育の役割と課題」（講演，栃木県高等学校校長会） |
| | 2011年10月 | 「学校と家庭の教育-近代における役割分担をめぐって-」（講演，宇河地区小中高PTA連絡会） |
| | 2013年3月 | 「総合教育センターの役割と「研究と修養」」『栃木県総合教育センター20周年記念誌』（栃木県総合教育センター） |

社会的活動

- | | |
|---------------------|---|
| 2005年5月
～2006年4月 | 全国定時制通信制高等学校校長会副理事長 |
| 2006年7月 | 全国歴史教育研究協議会第47会研究大会栃木大会大会委員長 |
| 2007年11月 | 全国単位制高等学校校長等連絡協議会栃木大会実行委員長 |
| 2010年4月
～2011年3月 | 全国高等学校校長協会常務理事、全国高等学校校長協会家庭部会副理事長
栃木県高等学校校長会 |
| 2011年3月
～2013年5月 | 公益財団法人 飯塚教育英会評議員選定委員 |
| 2014年6月～現在 | 公益財団法人 とちぎ男女共同参画財団理事 |
| 2014年7月～現在 | 宇都宮市通学区域審議会委員 |

略 歴

- | | |
|----------|-----------------------------|
| 1973年3月 | 東北大学教育学部教育学科卒業（教育学士） |
| 1973年4月 | 栃木県公立学校教員、栃木県立宇都宮商業高等学校教諭 |
| 1976年4月 | 栃木県立宇都宮高等学校教諭 |
| 1990年4月 | 栃木県立上三川高等学校教諭 |
| 1999年4月 | 栃木県教育委員会事務局高校教育課副主幹（整備計画担当） |
| 2001年4月 | 栃木県教育委員会事務局総務課課長補佐（企画調整担当） |
| 2002年4月 | 栃木県教育委員会事務局総務課主幹（高校再編担当） |
| 2005年1月 | 栃木県立学悠館高等学校長 |
| 2008年4月 | 栃木県総合教育センター所長 |
| 2009年4月 | 栃木県立宇都宮中央女子高等学校長 |
| 2010年12月 | 教育功労者表彰（文部科学大臣） |
| 2011年4月 | 栃木県立文書館長 |
| 2012年4月 | 宇都宮共和大学シティライフ学部教授（～現在に至る） |

所属学会

全国社会科教育学会、日本社会科教育学会、日本公民教育学会、栃木県歴史文化研究会

自己アピール

これまでの高校教育現場での社会科教育に関する指導実践、学級・学年・学校経営及び学校教育行政・教員研修行政の経験を活かして、教職課程履修を積極的に援助していきます。